

高知総合リハビリテーション病院 介護医療院だより ほっこり

創刊号
 2020冬季



介護医療院

ごあいさつ

新型コロナウイルスが国内外で急拡大しております。当院は行政の方針に従い、介護医療院入所者とご家族との面会を中止させて頂いており、ご家族の皆様には長期にわたりご不便ご心配をおかけしております。



少しでもご家族の方々には当院施設に入所されているご親族の方がどのような療養生活を過ごされているか、安心感を持って見守って頂けるように情報提供の一助として介護医療院だより「ほっこり」を季節ごとに発行させて頂くこととなりました。

ご家族の皆様との情報共有並びに情報交換を通して、入所者の皆様が長期にわたり安全に療養して頂けるようにしっかりとサポートさせて頂きますのでご理解、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

高知総合リハビリテーション病院介護医療院 院長 小川恭弘

新型コロナ
 感染対策



介護医療院とは？

合併症があり医療と介護の両方を長い間必要な高齢者が多くなっていることから、平成30年（2018年）に介護医療院がスタートしました。入所高齢者に対して「生活の場」としてのお世話（介護）だけでなく、例えば、喀痰吸引や経管栄養、インスリン注射などの医療や、寝たきりになると関節拘縮、褥瘡等が起こりますので身体機能の保持に向けたリハビリケアがなされます。また、入所者はレクリエーションやイベントなどにも参加でき、精神的、身体的負担や苦痛を緩和しながらターミナルケアや看取りを中心とした長期療養が出来る施設となっております。担当の医師は、日常の医療ケアが適切に行われているかを管理・指導するとともに、介護保険を使って必要な投薬や注射、血液検査や画像検査などで診断を実施します。従って、介護医療院に入所されると、天寿を全うするまで介護、医療ケアが継続して受けられ、重い介護高齢者およびご家族にとっては安心して長期療養ができる施設と言えます。

*当介護医療院は、高知総合リハビリテーション病院（本館）に併設された施設（新館）です。



介護医療院



介護医療院と他の関連施設との違いは？

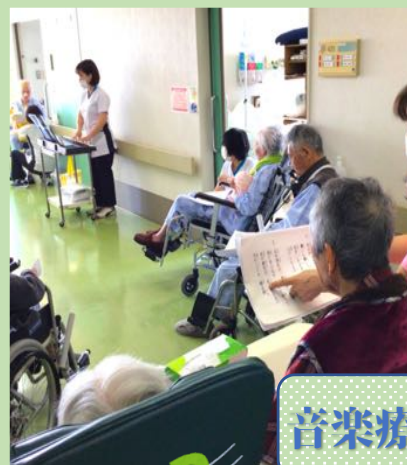
- 介護療養型医療施設（病院・診療所）
 医療の必要な要介護高齢者のための長期療養施設で医療保険が使えますが、入院の期間は制限されます。
- 介護老人保健施設
 要介護高齢者にリハビリ等を提供し、在宅復帰・在宅支援を目指す施設で、介護保険が使えますが入所期間は制限されます。
- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
 要介護高齢者のための生活施設で医療ケアはない。介護保険が使えます。

入所者の1週間生活プラン

主な行事： 趣向を凝らしたレクリエーション参加（週2回：歌会、いきいき体操、ゲームなど）、月1回の音楽療法、演劇芝居、入浴日（月、木の週2回）、各階詰め所付近でのテレビ/ラジオ視聴など



食事風景



音楽療法の光景

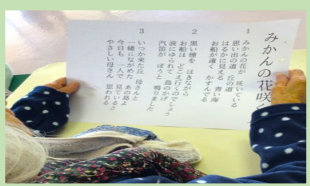


各階のレクリエーションはそれぞれ週に2回程組み込まれており、日常生活の一部として楽しんで参加されています。

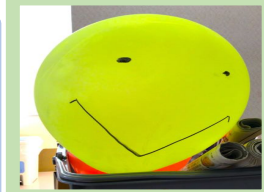


演劇芝居の光景

レクリエーション風景



11月は坂本龍馬生誕祭として職員が“しばてん踊り”を披露し、入所者の皆様も挑戦しました。
この日は11月も終わりでしたが非常に気温が上がり、職員も汗だくになりながら踊りました。



スタッフ紹介



久保師長



松下ケアマネジャー



吉増主任(新2階・3階)



畠中副師長(新4階)



長谷川主任(リハ担当)



岡本(栄養担当)

よろず相談 (地域医療連携室 本館1階 Tel:088-845-1641)

相談内容：面会、渡し物、入所者情報、手続き書類など



小松主任(地域医療連携室)

日に日に冬が深まる季節となり、朝晩の寒さが身に沁みもう師走も中旬となりました。今年にはコロナで初まりコロナで年越をむかえそうですがインフルエンザも心配です。皆さまには体調管理に十二分にお気をつけて下さい。編集スタッフ一同

良いお年を
お迎え下さい